

令和 7 年度

熊本県立大学 環境共生学部

環境共生学科 環境資源学専攻

特別選抜 帰国生徒選抜

小 論 文

問 題 用 紙

【注意事項】

- (1) 試験開始の合図があるまで、問題用紙を開いて中を見てはいけません。
- (2) 問題用紙は、この表紙を含めて4ページあります。
- (3) 全ての解答用紙の指定の欄に、受験番号、氏名を記入しなさい。
- (4) 問題は、全部で2問あります。2問全てに答えなさい。
- (5) 解答は、必ず解答用紙に記入しなさい。
- (6) 問題用紙の余白等は適宜利用してよいが、どのページも切り離してはいけません。
- (7) 試験終了後、問題用紙及び下書き用紙は、持ち帰ってください。

(試験問題は、4 ページからです。)

(試験問題は、4 ページからです。)

以下の問1および問2に答えなさい。

問1 2024年のノーベル賞は、物理学賞・化学賞とも人工知能（AI）分野の研究者に授与されることとなった。このようなAIの研究が評価されるに至った背景には、AIが急速に発展し、創薬や医療といった分野だけでなく、私たちの日常生活にも広がるなど、AIの社会への影響が大きいことが理由として考えられる。このようなAIの技術を熊本県の環境問題へどのように活用できるか、あなたの考えを400字程度で述べなさい。

問2 環境資源に係る諸問題を解決するために、なぜ物理学や化学、生物学、地学などの自然科学の基礎を学ぶ必要があるのか、あなたの考えを400字程度で述べなさい。